



地域と生きる

おんが病院・おかがき病院だより

音楽療法による「リハビリと認知機能回復」

♪ 認知症の音楽療法 ♪



日本人は、子供の時から童謡を聞きながら母親の背中で育ち、小学校では唱歌を歌い大きくなりました。その中の「美しいメロディー」や「美しい情景」は年を取ってもいつまでも心の中に残っています。毎週水曜日には、キーボードやカスタネットの伴奏で患者さんと一緒に童謡や昔懐かしい歌謡曲を歌い、認知機能の回復に努めています。



にこにこクラブ

☎093-282-7609

URL : <http://www.onnaka-med.or.jp/chiiki/day/about/>



♪ 音楽に合わせてたりハビリ ♪



脳血管障害や骨折の後遺症のある患者さんで、在宅生活を送られている方に対して、体力・筋力を向上し、日常生活を自分らしく、生き甲斐をもって過ごしていただけるように、音楽と共に楽しくリハビリを行っています。

作業療法士・理学療法士・看護師・介護福祉士らと共に音楽に合わせて、首・手足・腰などを動かし、笑顔で機能回復に励んでいます。



おかがき病院 通所リハビリテーション

☎093-281-5120

URL:<http://www.onnaka-med.or.jp/chiiki/reha/about/index.html>



おなが病院 新任医師紹介

循環器・総合内科



循環器・総合内科部長
やまもと うんぺい
山本 雲平

4月より勤務することになりました山本雲平と申します。九州厚生年金病院、済生会八幡総合病院、くらて病院等で勤務後、当院で勤務することになりました。吉田先生と協力して循環器診療、睡眠時無呼吸症候群の診療を行い、かつ一般内科の診療にも携わっていきたくと考えています。

皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

消化器内科



やまもと みつあき
山本 充了

初めまして。平成30年4月よりおなが病院消化器内科で勤務することになりました山本充了と申します。平成17年度卒業でこれまでは福岡市を中心に北九州(八幡・門司)や熊本などで消化器疾患・内視鏡治療を中心に診療してきました。

内視鏡検査での消化器悪性疾患の早期発見・早期治療の重要性は年々強く感じますので特に重視して診療していきたくと考えます。内視鏡検査はどうしても多少の苦痛を伴いますのでなるべく丁寧に苦痛の少ない内視鏡検査を心がけていきますのでよろしくお願いいたします。また、炎症性腸疾患・ピロリ除菌(3次除菌もを行います)などの消化器疾患も積極的に診療していきますのでお困りの症例がございましたらご紹介いただけましたら幸いです。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

外科



よしだ よしひろ
吉田 佳弘

初めまして。平成30年4月よりおなが病院外科に所属することになりました、吉田佳弘と申します。平成20年に九州大学を卒業、卒後3年目より外科医師として診療に従事して参りました。消化管・肝胆膵の癌を中心とした消化器外科疾患から外傷・救命救急領域の疾患まで幅広く対応し、地域の皆様に貢献できるよう努力していく所存であります。地域開業医の皆様におかれましては、入院や手術適応の判断に悩まれる症例がございましたら、気兼ねなくご紹介賜りますよう宜しくお願い致します。学生時代は医学部ラグビー部に所属しておりましたので、現役しながらフットワークの軽い外科医師であるよう心掛けております。

一人前の消化器外科医となるべくまだまだ勉強中の身ですが、これからもご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

整形外科



い そくおん
李 碩遠

はじめまして。平成30年4月よりおなが病院に入職させていただきました、李碩遠と申します。卒後5年目で外傷を中心に診療させていただいております。未熟で経験が浅いと痛感しておりますが、責任を持って全力で頑張りますので、ご紹介いただければ幸いです。

赴任期間は、1年間と短期間ではございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

麻酔科



いしだ みき
石田 美紀

おなが病院とご縁をいただき、この春より麻酔科に非常勤医師として勤務することになりました石田と申します。

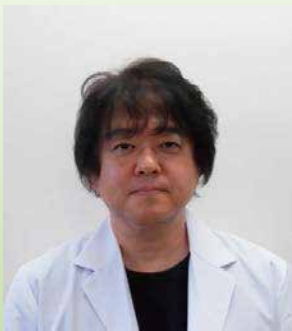
今までは福岡大学病院麻酔科で5年間麻酔の基礎を学び、大阪急性期総合医療センターでICU管理を含む急性期医療を学び、その後福岡東医療センターで手術麻酔の自己研鑽に努めておりました。

おなが病院では今までの経験を活かし、患者さん1人1人に合った麻酔法・麻酔管理を選択し、痛みが少なく安全に安心して周術期を過ごしていただけるよう、お手伝いさせていただきます。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

おかがき病院 新任医師紹介

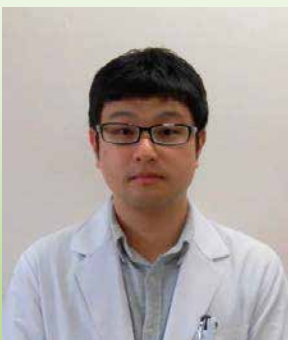
リハビリテーション科



リハビリテーション科部長
よしかわ こうせい
吉川 公正

平成30年4月よりおかがき病院に勤務しております吉川公正(よしかわこうせい)と申します。脳神経外科での急性期からリハビリテーション科での回復期・慢性期を経験し30年近く脳卒中を中心に診療に携わって参りました。当院ではリハビリテーション科の診療を入院・外来ともに担当させていただきます。脳卒中(脳梗塞・脳出血など)は後遺症(麻痺・言語の障害・嚥下障害・高次脳機能障害など)を残念ながら残して退院することが多い疾患です。リハビリテーション科は機能訓練というイメージが強いですが、急性期・回復期のみならず慢性期を含めて後遺症の変化を診断・治療し、長期的に患者さんをサポートする医療と考えています。外来では地域にもどられた患者さんがよりよく、いきいきとした生活ができるように再発予防や後遺症の専門診療を行い、地域の医療・福祉との連携をはかっていきたいと思っております。入院リハビリテーションが終わって自宅や施設に戻られた後も、麻痺や飲み込み(嚥下)、認知機能の問題などで困ったことがあれば気軽に紹介・受診していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

精神科



てせん ひろふみ
手銭 宏文

おかがき病院にて、毎週水曜日にももの忘れ外来を担当することとなりました手銭宏文と申します。大学卒業後、これまで精神科一般の診療に従事してきましたが、高齢化社会を迎えた現代において認知症の早期診断、早期治療の重要性を痛感しております。早い段階では進行を遅らせる薬があり、日常生活動作(ADL)や生活の質(QOL)を維持でき、介護負担の軽減にもつながります。もの忘れを始めとした認知症の諸症状にお悩みの患者さん、ご家族により添える存在になれるよう頑張ってお参ります。よろしくお願い致します。

